平成２２年度　第１回「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」

平成 22年 11月 5日

国土交通省　関東地方整備局　千葉国道事務所　交通対策課
千葉県　県土整備部　道路環境課
千葉市　建設局　土木部　維持管理課

目　次

１　千葉県安全性向上プロジェクト委員会経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
２　これまでの取り組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３
・Ｈ１７委員会、Ｈ１９委員会で選定された箇所の対策実施状況 ・・・・・・・・・・・ ３
・フォローアップの実施方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６
・対策事例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７
①　国道14号　幕張4丁目（仮称）交差点（千葉市）　【対策：国土交通省】・・・・・ ７
②　（一）我孫子利根線　我孫子市青山　　【対策：千葉県】・・・・・・・・・・・ ８
③　国道14号　新町交差点（千葉市）　　【対策：千葉市】 ・・・・・・・・・・・・ ９
３　交通安全対策事業の新たな取り組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０
・政策目標評価型事業評価の導入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０
・選定の流れ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １２
・データに基づく選定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １３
・公安委員会の意見 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １４
・「地域の声」の収集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １５

千葉県安全性向上プロジェクト委員会経緯

委員会経緯

平成17年度

・交通安全「対策箇所30」（見える化）を選定
・30箇所選定し、73%対策実施済み

スタート

■平成17年11月21日
第1回　交通安全性向上プロジェクト委員会
・委員会設立（設立趣意、規約確認、委員長選出）
・委員会の進め方
・対策箇所候補の提示「国管理道路」
「千葉県・千葉管理道路」
「市町村エリア」
「地元の声」

■平成17年12月16日
第2回　交通安全向上プロジェクト委員会
・交通安全「対策箇所30」の選定、絞込み
・パブリックコメントの実施について

■平成18年3月20日
第3回　交通安全向上プロジェクト委員会
・交通安全「対策箇所30」事故分析、対策案の提示
・まとめ

■平成18年度随時
交通安全性向上プロジェクト　フォローアップ
・事故対策の実施
・効果の検証

平成19年度

・交通安全「対策箇所35」（新みえる化）を選定
・35箇所選定し、54%対策実施済み

スタート

■平成19年6月18日(月)
第1回　交通安全性向上プロジェクト委員会
・交通安全「対策箇所30」対策進捗状況
・新たな対策箇所（「対策箇所35」）の考え方

■平成19年8月8日(水)
第2回　交通安全向上プロジェクト委員会
・交通安全「対策箇所30」対策進捗状況の公表について
・新たな対策箇所（「対策箇所35」）の箇所選定の考え方

■平成19年12月21日(金)
第3回　交通安全向上プロジェクト委員会
・交通安全「対策箇所30」個別箇所の進捗状況
・新たな対策箇所（「対策箇所35」）の選定、絞込 み

■平成20年度随時
交通安全性向上プロジェクト　フォローアップ
・事故対策の実施
・効果の検証

平成22年度

・新たな対策箇所を選定予定

スタート

■平成22年11月5日(金)
第1回　交通安全性向上プロジェクト委員会
・「対策箇所30」「対策箇所35」のフォローアップ
・対策箇所の抽出基準の検討
・パブリックコメントの実施について

■平成22年12月10日(金)（予定）
第2回　交通安全向上プロジェクト委員会
・対策箇所の選定

■平成22年12月下旬
公表
・関東ブロックで公表

■平成23年度以降
交通安全性向上プロジェクト　フォローアップ
・課題の原因分析、対策立案
・事故対策の実施
・効果の検証

これまでの取り組み

H17委員会、H19委員会で選定された箇所の対策実施状況

Ｈ１７選定箇所の結果

○H17見える化　対象箇所

	路線名	交差点名	管理者	対策年次	死傷事故件数（年平均）		削減率
					対策前	対策後	
1	国道6号	陣ヶ前	国	H18	8.5	5.3	37%
2	国道6号	名都借	国	H18	9.3	2.7	71%
3	国道6号	柏駅西口	国	H19	12.5	10.0	20%
4	国道14号	（仮称）幕張町4丁目	国	H20	20.8	11.0	47%
5	国道16号	（仮称）君津坂田	国	H21	3.0	－	－
6	国道16号	大堀	国	H17	4.0	3.0	25%
7	国道51号	（仮称）飯仲	国	H20	2.3	4.0	−78%
8	国道51号	上岩橋	国	H20	3.0	7.0	−133%
9	国道127号	（仮称）館山湊	国	H20	4.3	9.0	−112%
10	国道357号	香澄	国	H19	7.3	3.5	52%
11	国道357号	塩浜	国	H18	10.5	7.7	27%
12	国道126号	豊海県道入口	県	H20	6.3	4.0	36%
13	国道128号	横渚261～1088	県	H19	11.0	7.0	36%
14	国道410号	下町	県	対策中	－	－	－
15	(主)松戸野田線(5号)	（仮称）流山IC入口	県	H18	4.8	2.0	58%
16	(主)市川浦安線(6号)	相之川	県	実施予定	－	－	－
17	(主)船橋松戸線(9号)	船橋駅北口十字路	県	実施予定	－	－	－
18	(主)市原茂原線(13号)	姉崎	県	H18	5.0	2.7	47%
19	(主)成田松尾線(62号)	（仮称）三里塚御料	県	対策中	－	－	－
20	(一)成東鳴浜線(121号)	白幡	県	実施予定	－	－	－
21	(一)正気茂原線(138号)	（仮称）六ツ野	県	対策中	－	－	－
22	(一)夷隅瑞沢線(151号)	（仮称）作田	県	H18	3.3	0.0	100%
23	(一)君津青堀線(158号)	（仮称）久保4丁目	県	H20	2.0	1.0	50%
24	(一)君津大貫線(159号)	（仮称）絹	県	H18	2.3	0.3	85%
25	(一)西浦安停車場線(276号)	入船	県	実施予定	－	－	－
26	(一)白井流山線(280号)	小金交番	県	対策中	－	－	－
27	(一)岩富山田台線(289号)	沖十文字	県	H19	1.0	0.5	50%
28	国道14号	新町	市	H18	12.0	8.3	31%
29	国道126号	（仮称）祐光1丁目	市	H18	7.3	3.0	59%
30	(主)穴川天戸線(72号)	園生十字路	市	H19	8.3	8.0	3%

削減率　凡例
- 事故削減
- 事故増加

Ｈ１９選定箇所の結果

○H19見える化　対象箇所（事故対策箇所）

	路線名	地先名	管理者	対策年次	死傷事故件数（年平均）		削減率
					対策前	対策後	
1	国道6号	松戸市北松戸	国	H21	5.3	－	－
2	国道6号	柏市旭町5丁目	国	H21	7.5	－	－
3	国道14号	千葉市花見川区幕張町１丁目	国	実施予定	－	－	－
4	国道16号	野田市蕃昌新田	国	実施予定	－	－	－
5	国道16号	千葉市稲毛区天台町	国	H21	7.8	－	－
6	国道16号	木更津市長須賀	国	H21	4.0	－	－
7	国道51号	成田市花崎町	国	H20	3.8	1.0	73%
8	国道126号	千葉市中央区鶴沢町	国	実施予定	－	－	－
9	国道127号	館山市北条	国	H20	3.0	4.0	−33%
10	国道357号	船橋市栄町	国	H21	3.5	－	－
11	国道14号	市川市八幡	県	対策中	－	－	－
12	国道126号	東金市田間	県	H20	6.3	4.0	36%
13	国道128号	館山市北条	県	対策中	－	－	－
14	国道296号	八千代市新木戸	県	対策中	－	－	－
15	国道297号	市原市藤井	県	H21	3.0	－	－
16	(一)西浦安停車場線(276号)	浦安市美浜	県	H20	2.5	3.0	−20%
17	(主)船橋我孫子線(6号)	柏市大井	県	対策中	－	－	－
18	(一)我孫子利根線(170号)	我孫子市青山	県	H20	4.0	1.0	75%
19	(主)市川印西線(59号)	白井市根	県	H20	3.0	1.0	67%
20	(主)成田松尾線(62号)	成田市小菅	県	対策中	－	－	－
21	(主)銚子旭線(71号)	旭市ロ	県	対策中	－	－	－
22	(一)飯岡片貝線(122号)	匝瑳市今泉	県	H20	0.8	1.0	−33%
23	(主)千葉大網線(20号)	大網白里町駒込	県	対策中	－	－	－
24	(主)山田台大網白里線(83号)	大網白里町南今泉	県	対策中	－	－	－
25	(主)千葉鴨川線(24号)	鴨川市花房	県	対策中	－	－	－
26	(主)袖ヶ浦中島木更津線(87号	袖ヶ浦市奈良輪	県	H21	0.8	－	－
27	(一)君津青堀線(158号)	君津市久保	県	H20	2.0	1.0	50%
28	(一)君津停車場線(225号)	君津市中野	県	H20	2.8	8.0	−191%
29	(主)穴川天戸線	千葉市花見川区畑町	市	対策中	2.5	－	－

○H19見える化　対象箇所（通学路整備箇所）

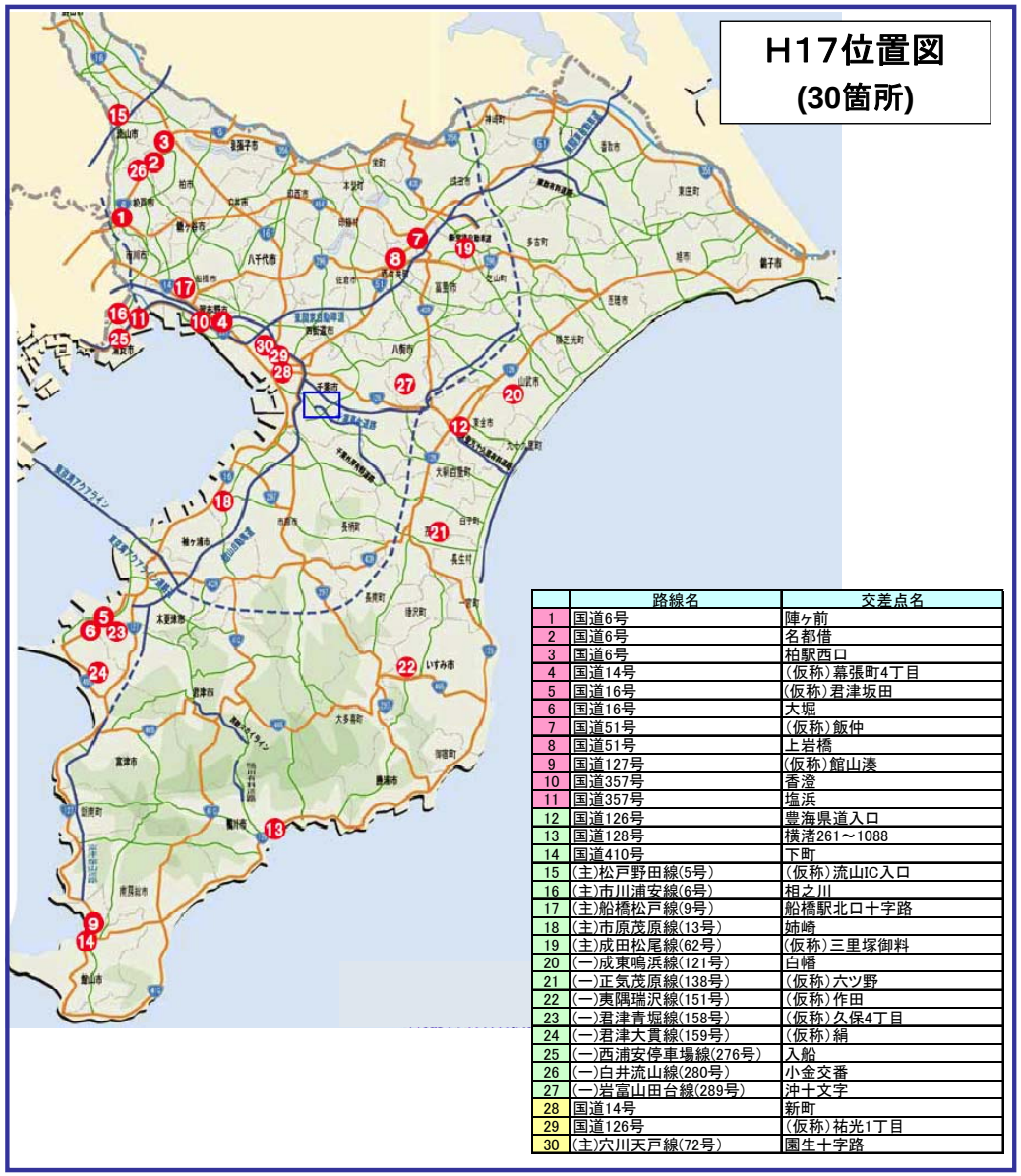
	路線名	交差点名	管理者	対策年次	死傷事故件数（年平均）		削減率
					対策前	対策後	
1	国道409号	八街市八街ほ	県	対策中	－	－	－
2	国道465号	大多喜町黒原	県	対策中	－	－	－
3	(主)成田小見川島港線(44号)	香取市油田	県	H21	0.3	－	－
4	(主)茂原長生線(84号)	茂原市高師	県	H20	13.0	4.0	69%
5	貝塚町宮崎町線	若葉区貝塚町	市	H21	2.0	－	－
6	若松町２３号線	若葉区若松町	市	対策中	3.7	－	－

削減率　凡例
- 事故削減
- 事故増加

H17委員会、H19委員会で選定された箇所の対策実施状況

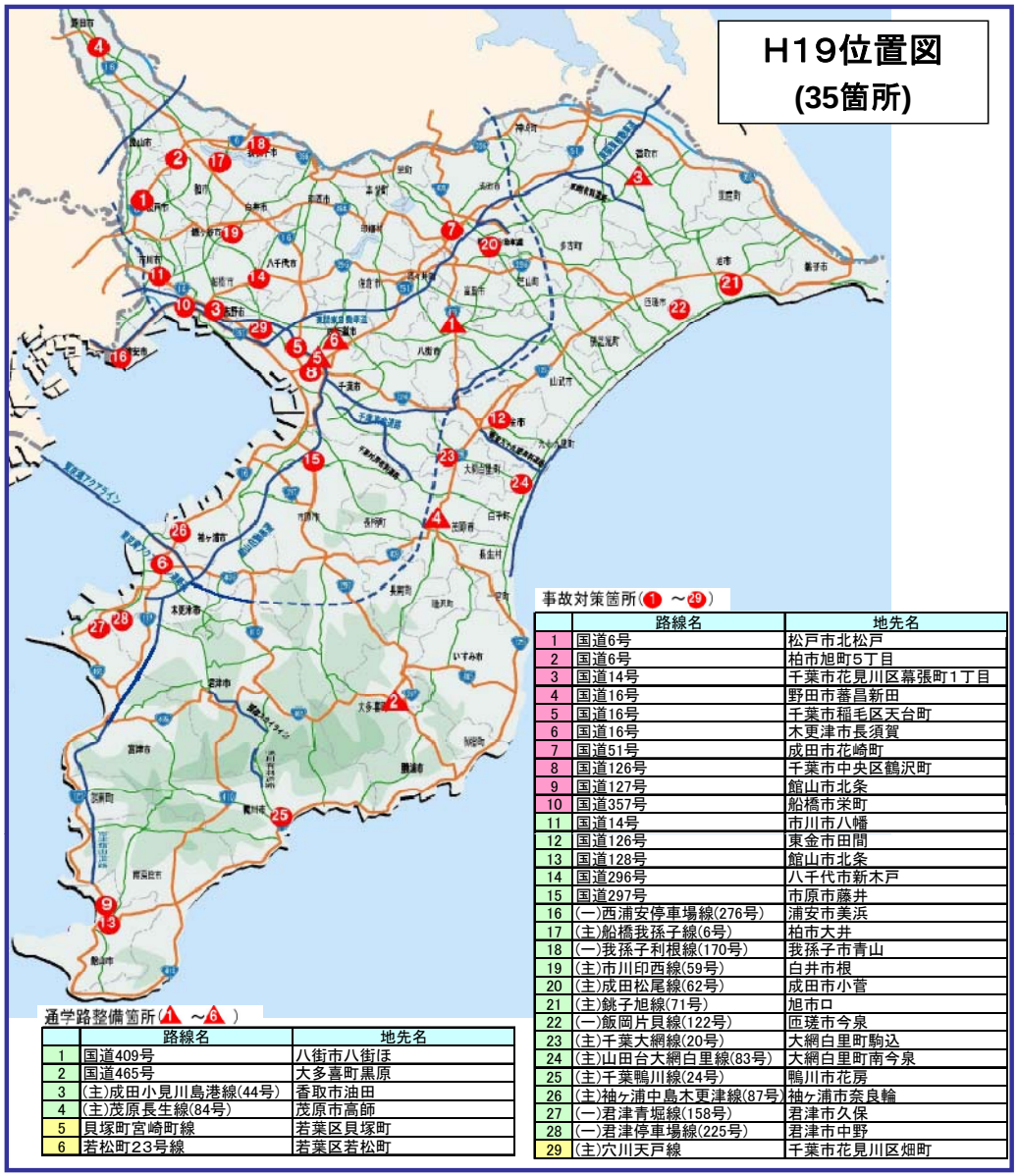
● 対象箇所位置図

直轄:11箇所、千葉県:16箇所、千葉市:3箇所



	路線名	交差点名
1	国道6号	陣ヶ前
2	国道6号	名都借
3	国道6号	柏駅西口
4	国道14号	(仮称)幕張町4丁目
5	国道16号	(仮称)君津坂田
6	国道16号	大堀
7	国道51号	(仮称)飯仲
8	国道51号	上岩橋
9	国道127号	(仮称)館山湊
10	国道357号	香澄
11	国道357号	塩浜
12	国道126号	豊海県道入口
13	国道128号	横渚261～1088
14	国道410号	下町
15	(主)松戸野田線(5号)	(仮称)流山IC入口
16	(主)市川浦安線(6号)	相之川
17	(主)船橋松戸線(9号)	船橋駅北口十字路
18	(主)市原茂原線(13号)	姉崎
19	(主)成田松尾線(62号)	(仮称)三里塚御料
20	(一)成東鳴浜線(121号)	白幡
21	(一)正気茂原線(138号)	(仮称)六ツ野
22	(一)夷隅瑞沢線(151号)	(仮称)作田
23	(一)君津青堀線(158号)	(仮称)久保4丁目
24	(一)君津大貫線(159号)	(仮称)絹
25	(一)西浦安停車場線(276号)	入船
26	(一)白井流山線(280号)	小金交番
27	(一)岩富山田台線(289号)	沖十文字
28	国道14号	新町
29	国道126号	(仮称)祐光1丁目
30	(主)穴川天戸線(72号)	園生十字路

直轄:10箇所、千葉県:22箇所、千葉市:3箇所



事故対策箇所(1～29)

	路線名	地先名
1	国道6号	松戸市北松戸
2	国道6号	柏市旭町5丁目
3	国道14号	千葉市花見川区幕張町1丁目
4	国道16号	野田市蕃昌新田
5	国道16号	千葉市稲毛区天台町
6	国道16号	木更津市長須賀
7	国道51号	成田市花崎町
8	国道126号	千葉市中央区鶴沢町
9	国道127号	館山市北条
10	国道357号	船橋市栄町
11	国道14号	市川市八幡
12	国道126号	東金市田間
13	国道128号	館山市北条
14	国道296号	八千代市新木戸
15	国道297号	市原市藤井
16	(一)西浦安停車場線(276号)	浦安市美浜
17	(主)船橋我孫子線(6号)	柏市大井
18	(一)我孫子利根線(170号)	我孫子市青山
19	(主)市川印西線(59号)	白井市根
20	(主)成田松尾線(62号)	成田市小菅
21	(主)銚子旭線(71号)	旭市口
22	(一)飯岡片貝線(122号)	匝瑳市今泉
23	(主)千葉大網線(20号)	大網白里町駒込
24	(主)山田台大網白里線(83号)	大網白里町南今泉
25	(主)千葉鴨川線(24号)	鴨川市花房
26	(主)袖ヶ浦中島木更津線(87号)	袖ヶ浦市奈良輪
27	(一)君津青堀線(158号)	君津市久保
28	(一)君津停車場線(225号)	君津市中野
29	(主)穴川天戸線	千葉市花見川区畑町

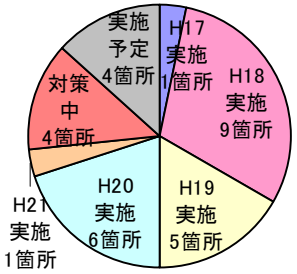
通学路整備箇所(1～6)

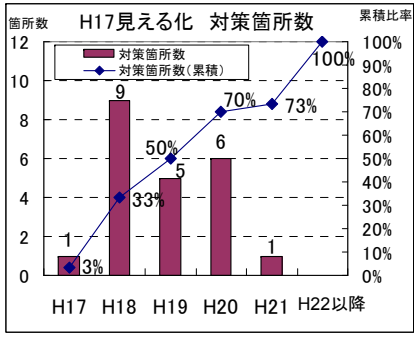
	路線名	地先名
1	国道409号	八街市八街ほ
2	国道465号	大多喜町黒原
3	(主)成田小見川島港線(44号)	香取市油田
4	(主)茂原長生線(84号)	茂原市高師
5	貝塚町宮崎町線	若葉区貝塚町
6	若松町23号線	若葉区若松町

これまでの取り組み

H17委員会、H19委員会で選定された箇所の対策実施状況

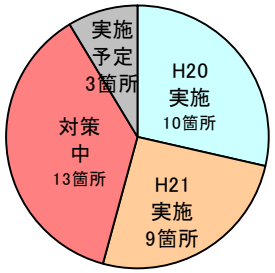
H１７選定箇所（30箇所）　対策実施状況

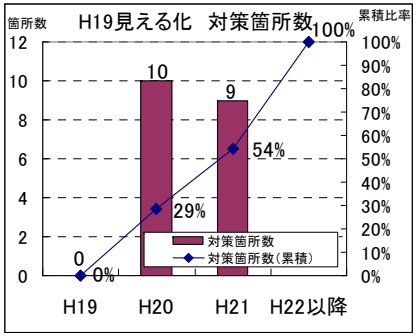




73%実施済

H１９選定箇所（35箇所）　対策実施状況



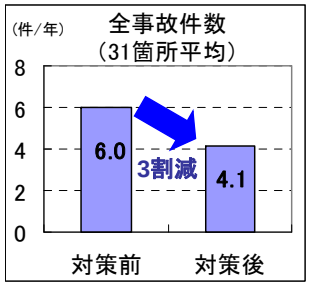


54%実施済

全選定箇所（65箇所）　効果評価

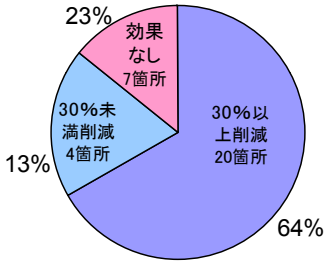
・対策実施箇所全体で、死傷事故件数が**約3割削減**

・**約8割**の対策箇所で事故削減効果を発現



※H20年までに対策を実施した
31箇所の年平均事故件数

H16～H20は、ITARDA区間別データ
H21は、マッチングデータ

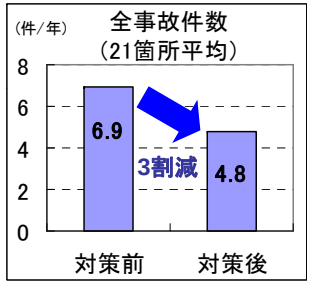


77%の箇所で効果あり

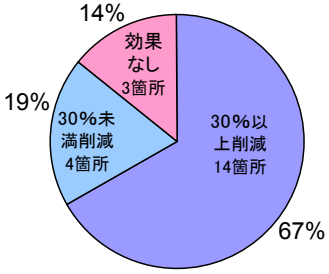
H１７選定箇所（30箇所）　効果評価

・対策実施箇所全体で、死傷事故件数が**約3割削減**

・**約9割**の対策箇所で事故削減効果を発現



※H20年までに対策を実施した
21箇所の年平均事故件数



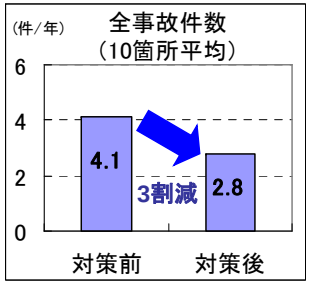
86%の箇所で効果あり

直轄のH16～H20は、ITARDA区間別データ　H21は、マッチングデータ

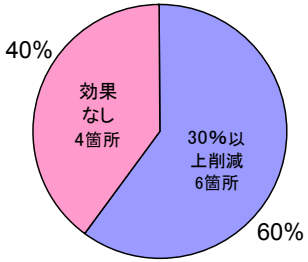
H１９選定箇所（35箇所）　効果評価

・対策実施箇所全体で、死傷事故件数が**約3割削減**

・**約6割**の対策箇所で事故削減効果を発現



※H20年に対策を実施した
10箇所の年平均事故件数



60%の箇所で効果あり

直轄のH16～H20は、ITARDA区間別データ　H21は、マッチングデータ

フォローアップの実施方法　【事例：国土交通省】

◆ 対策実施済み箇所の**フォローアップ**を行い、**「対策効果の発現しない箇所」**について、以下の手法で追加対策を検討する

◆対策実施2年後からフォローアップを経年的に実施　・・・　2年目から中間評価を実施、4年目に総括評価を実施

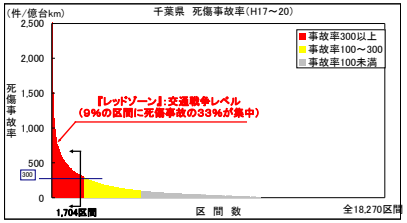
対策年	対策後１年目	対策後２～３年目	対策後４年目
対策実施	カルテ作成	中間評価	総括評価

死傷事故率とは

走行台キロ（車両台数×走行距離）が1億（台km）の時に発生する死傷事故件数（1万台の車両が1万km走行した場合、100万台の車両が100km走行した場合等）

レッドゾーンとは

死傷事故の発生率が高い箇所を「レッドゾーン」とし、優先的に事故対策を実施。死傷事故率300以上の箇所が該当。



◆カルテ作成（対策後１年目）

・対策箇所毎にカルテを作成
　・事故位置
　・発生状況図
　・対策図
　・効果評価
・毎年検証を実施

カルテのイメージ

◆中間評価（対策後２年目、３年目）

中間評価とは
・**対策を実施した事故類型**が異常増加していないか
・**新たな事故**が異常に発生していないか
を死傷事故件数でチェック

◆着目事故類型による評価
（対策を実施した事故類型）

増加 → **追加対策を検討**

増加していない ↓

◆新たな事故の判定
（対策を実施していない事故類型）

増加 → **追加対策を検討**

増加していない ↓

経過観察
翌年へ

追加対策実施
対策年に戻る

◆総括評価（対策後４年目）

総括評価とは
・**事故率300未満**となっているかをチェック

◆事故率による評価
（レッドゾーン判定）

300未満 → **当面の対策終了**

300以上 ↓

◆事故率による評価
（削減率判定）

1割以上削減 → **経過観察**
翌年へ

1割未満削減または増加 ↓

追加対策を検討 → **追加対策実施**
対策年に戻る

これまでの取り組み　【対策事例】

国道14号　幕張4丁目（仮称）交差点（千葉市）【対策：国土交通省】

◆歩行者・自転車事故が７割削減。　全事故件数が５割削減。　交差点改良と同時に自転車レーン設置。

◆交差点コンパクト化により、二段階運用されていた交差点を１つの交差点とし、無理な右折車両が減少。

箇所概要

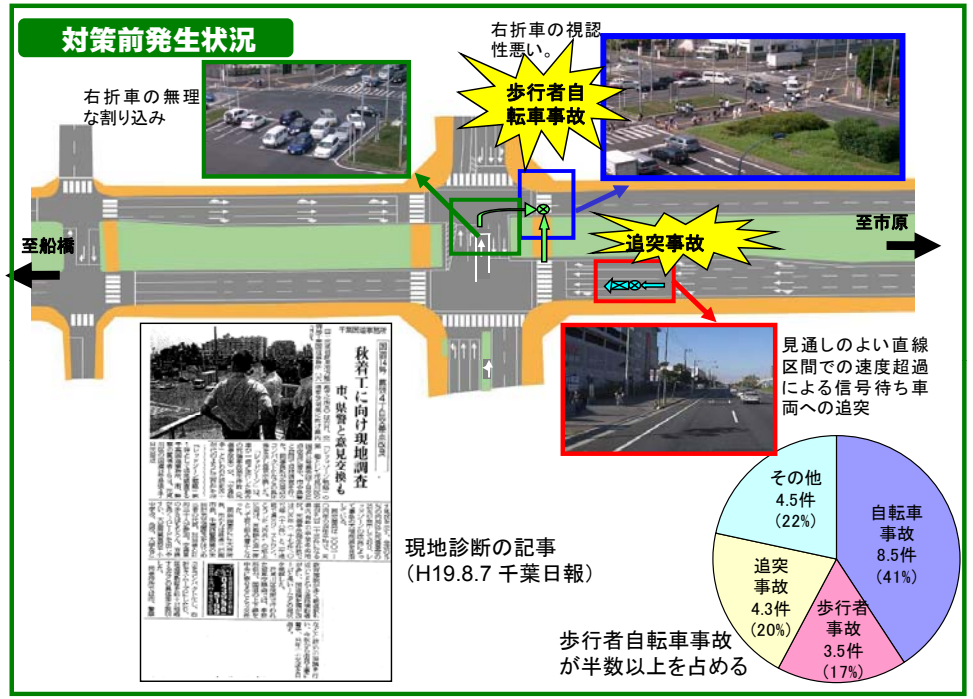
【住　　所】 千葉市花見川区幕張4丁目地先

【道路状況】 中央分離帯の幅が広く二段階右折である。分離帯植栽などにより視認性が悪い。

【広域図】

【現地写真（対策後）】

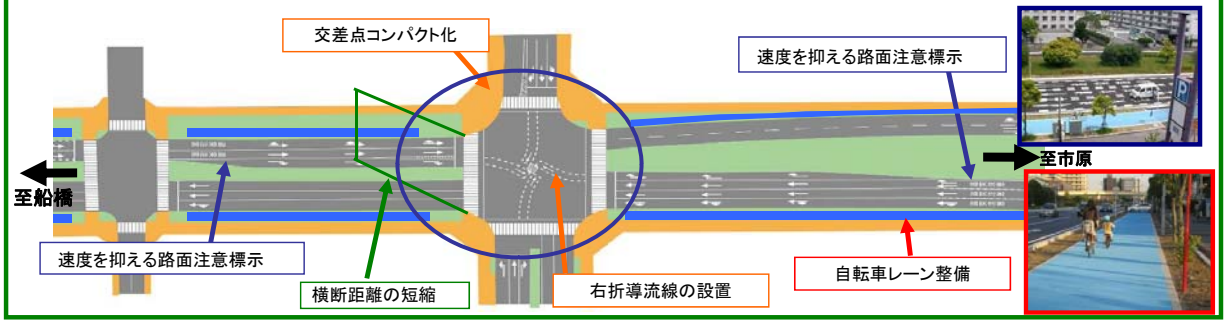
対策前発生状況



対策内容（H20対策）

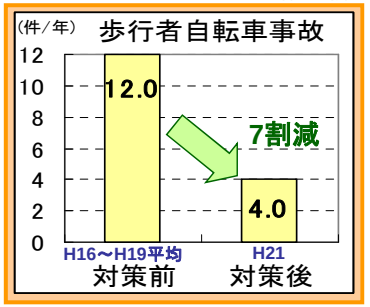
・「歩行者自転車事故」、「追突事故」抑止となる対策メニューを立案

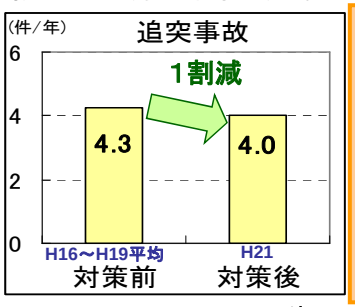
・歩行者自転車が多いため、自転車レーン設置による歩行者・自転車の分離空間を整備

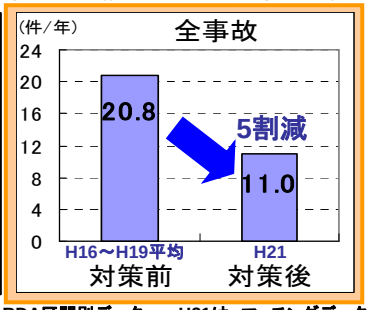


対 策 効 果

・交差点のコンパクト化（二段階右折の解消）により、歩行者事故、自転車事故が大幅に削減。追突事故は微減。



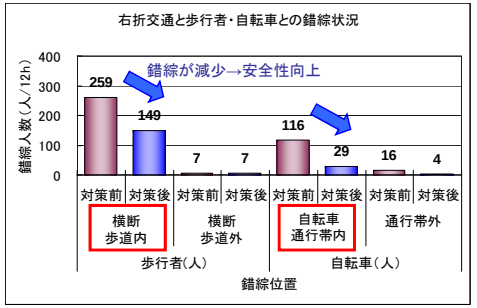




H16～H20は、ITARDA区間別データ　H21は、マッチングデータ

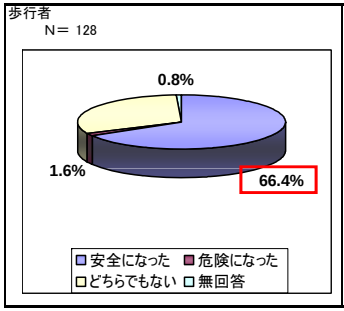
■挙動調査結果（右折時錯綜）

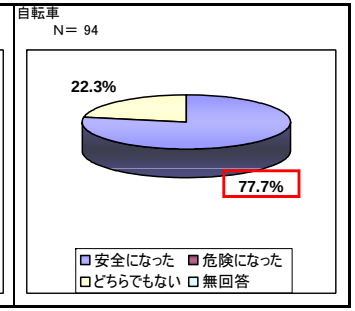
右折時における歩行者・自転車との錯綜が減少



■ヒアリング調査結果（歩行者・自転車）

歩行者・自転車通行者の7割が「安全になった」と回答。





これまでの取り組み　【対策事例】

（一）我孫子利根線　我孫子市青山【対策：千葉県】

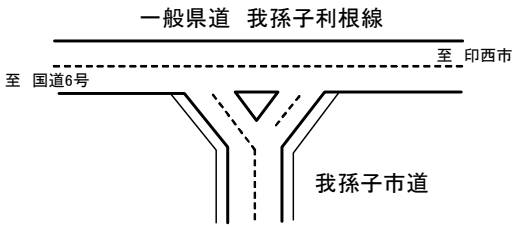
◆全事故件数が７５％削減。

◆交差点形状の改良、信号機の設置、横断歩道の設置により整流化が図られたため。

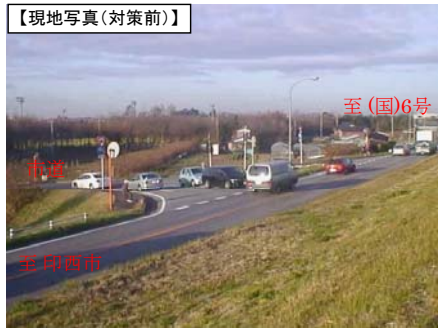
箇所概要・対策前状況

【住　　所】 我孫子市青山（東我孫子カントリークラブ付近）
【道路状況】 信号の無い三叉路である。

【広域図】



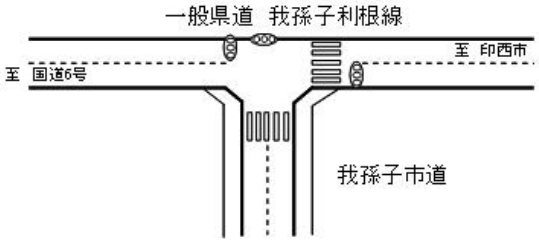
【現地写真（対策前）】



【現地写真（対策前）】

対策内容（H20対策）

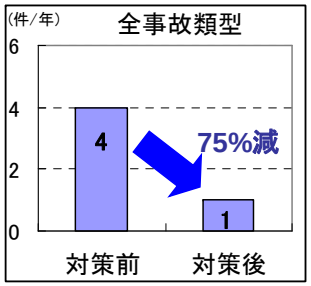
・交差点形状の改良
・信号機の設置
・横断歩道の設置



対 策 効 果

・全事故件数が75%削減

対策前（H16～H19）	16件	（4件／年）
対策後（H21）	1件	（1件／年）



【現地写真（対策後）】

【現地写真（対策後）】

これまでの取り組み　【対策事例】

国道14号　新町交差点（千葉市）【対策：千葉市】

◆全事故件数が３割削減。

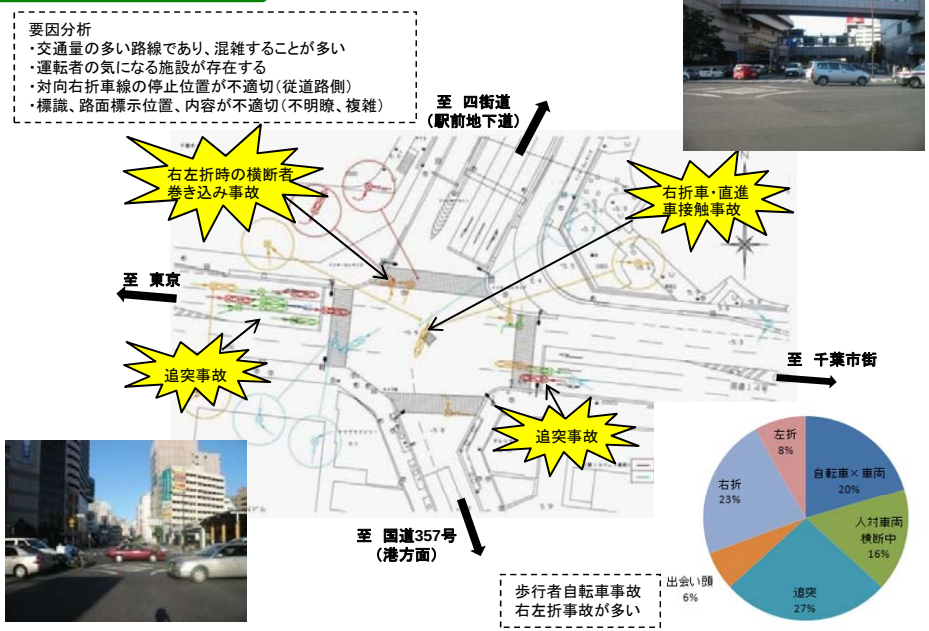
◆交差点コンパクト化・路面標示の改良により、走行車線の明確化・視認性の向上が図れたため。

箇所概要

【住　　所】 千葉市中央区新町
【道路状況】 千葉駅に近接し、車両・歩行者共に交通量が多く、形状は屈曲した交差点である。

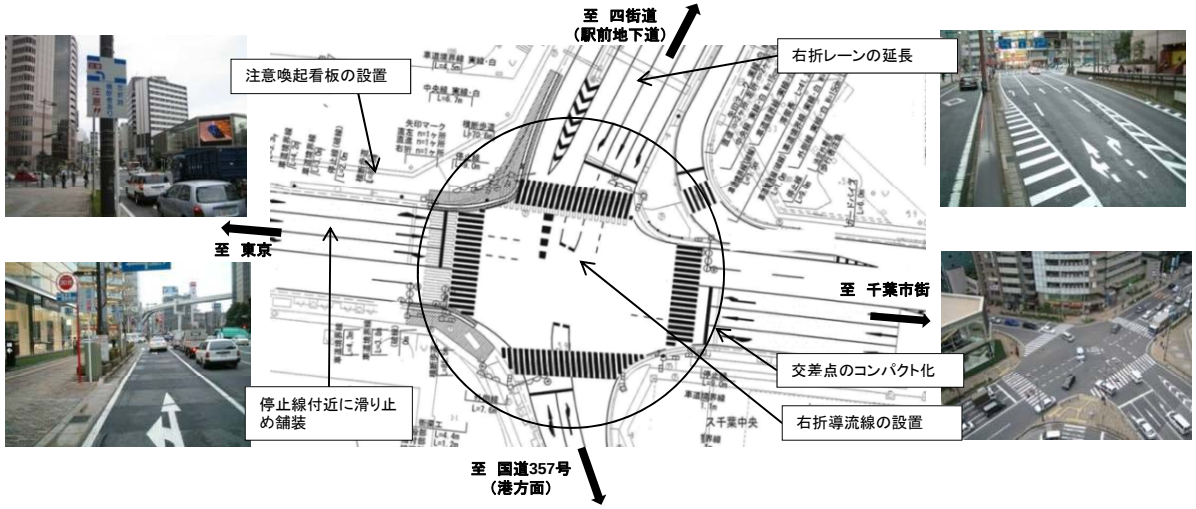
対策前発生状況

要因分析
・交通量の多い路線であり、混雑することが多い
・運転者の気になる施設が存在する
・対向右折車線の停止位置が不適切（従道路側）
・標識、路面標示位置、内容が不適切（不明瞭、複雑）

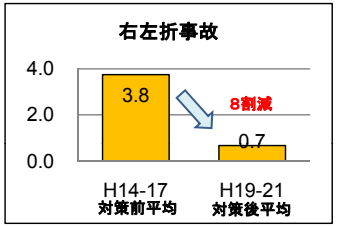


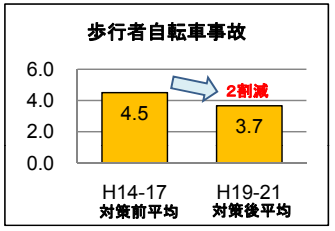
歩行者自転車事故
右左折事故が多い

対策図（H18対策）



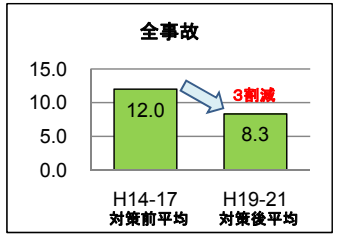
対 策 効 果





○ 交差点のコンパクト化ならびに路面標示により、交差点内での右左折事故は大幅に削減し、歩行者自転車事故も減少した。

○ 全事故は減少しているものの、依然として歩行者自転車事故数が占める割合が高い。（約45%）



対策前（H14～H17）事故件数
年平均12.0件

⇩

対策効果
事故件数：31%減少

対策後（H19～H21）事故件数
年平均8.3件

【政策目標評価型事業評価の導入 】

「政策目標評価型事業評価」の導入についての基本方針（案）

◆公共事業の実施過程の透明性を一層向上させるため、事業の必要性等が検証可能となるよう評価の手法を改善するとともに、計画段階での事業評価を新たに導入

１．政策目標評価型事業評価の導入

政策目標評価型事業評価として、以下の取り組みを実施する。

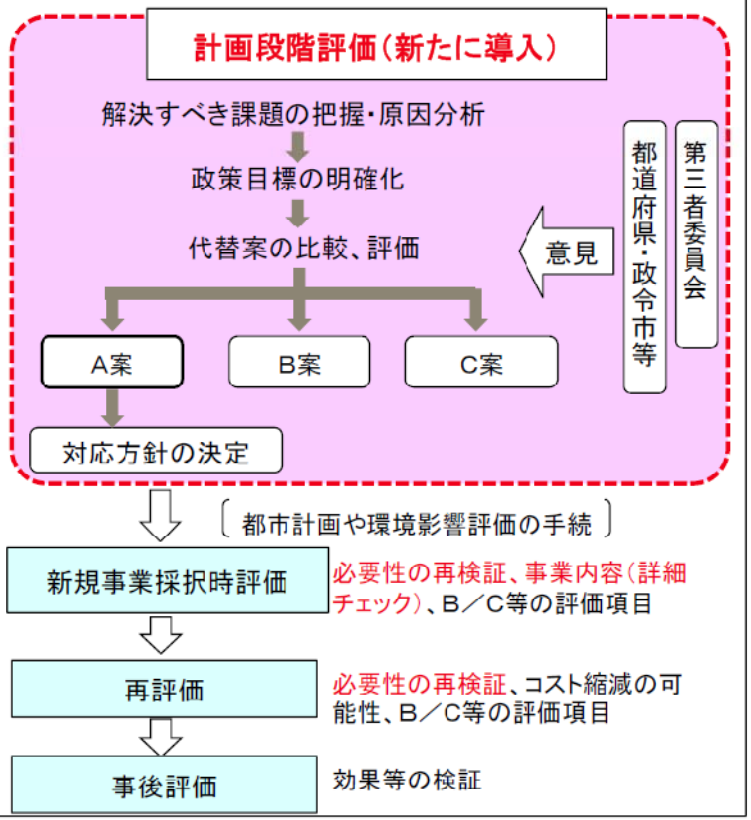
①事業の必要性や内容が検証可能となるよう評価の手法を改善

- ○事業目的となる解決すべき課題・背景の把握、原因分析
- ○政策目標の明確化
- ○政策目標に応じて評価項目を設定し、代替案を提示した上で、具体的データやコスト等から比較、評価

②計画段階の事業評価を導入

- ○代替案の比較評価を行う計画段階における事業評価を実施

【政策目標評価型事業評価の一般的な流れ】



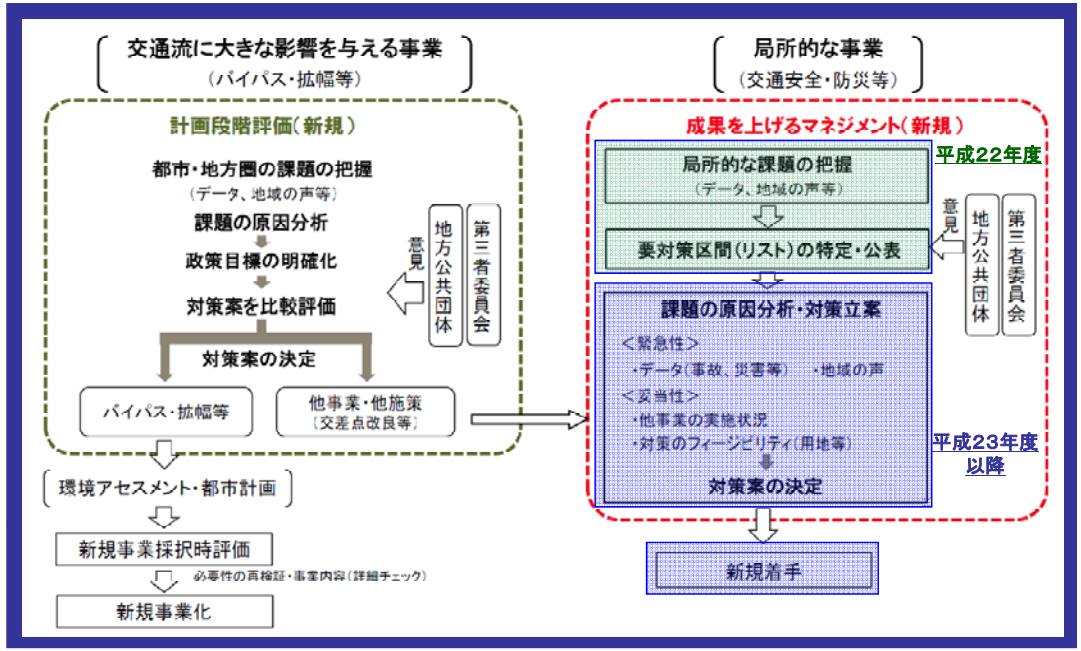
交通安全対策事業の新たな取り組み

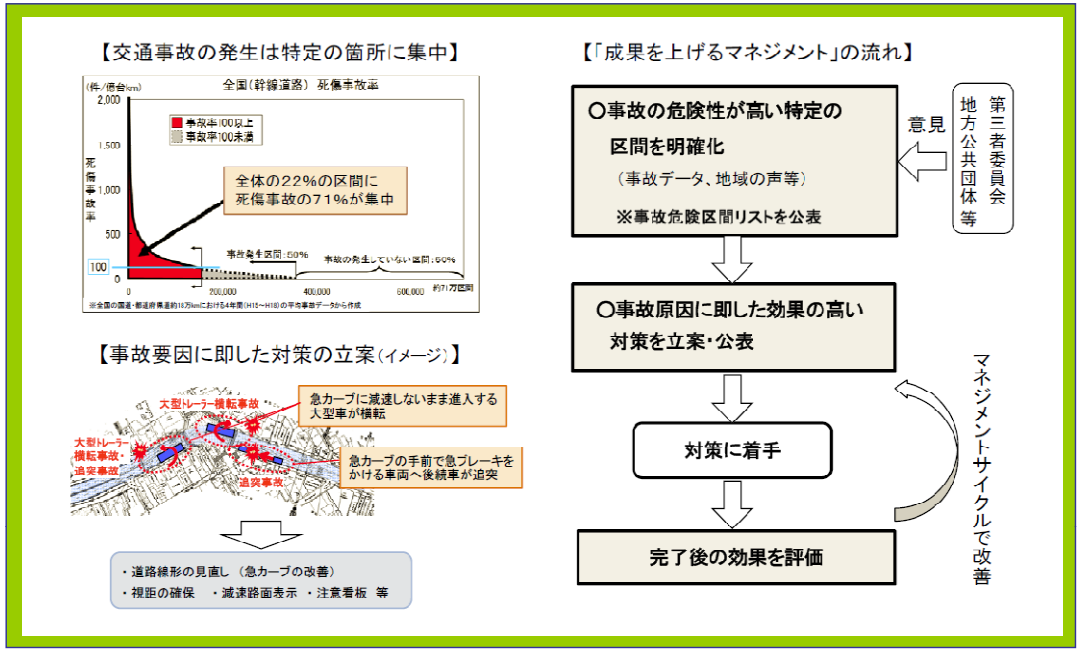
【政策目標評価型事業評価の導入 】

政策目標評価型事業評価の導入に係る取組み（道路事業）

◆道路事業の透明性・効率性を高めるため、バイパス・拡幅事業等に計画段階評価を導入するとともに、局所的な事業に対し、データ等に基づく「成果を上げるマネジメント」の取組みを導入。

限られた予算の中、交通事故対策への投資効率を最大限高めるため
「成果を上げるマネジメント」を交通安全分野に導入。





交通安全対策事業の新たな取り組み

【選定の流れ 】

◆選定フロー図◆

◆県内幹線の全箇所（全ｲﾀﾙﾀﾞ区間ﾘｽﾄ　約18000箇所）

●ｲﾀﾙﾀﾞ区間とは　財)交通事故総合分析センターが、事故分析用に作成した単路・交差点区間であり、千葉県幹線道路（約3730km）を、単路・交差点の約18000区間に分類

平成22年11月5日

◆本委員会の意見

第1回委員会

抽出条件・選定方法検討

■データに基づく選定

■地域の声　（安全性の危惧）

●アンケート

●地元要望

■要対策必要箇所リスト作成　ロングリスト

平成22年12月10日

◆本委員会の意見

第2回委員会

■総合的な観点（事故件数、計画熱度、地元合意等）より、

代表課題箇所決定（５０箇所程度）

◆１２月下旬　公表予定

◆選定基準（案）◆

◆千葉県内の事故特性や社会情勢より、抽出基準を作成し、各基準上位箇所を選定（ﾛﾝｸﾞﾘｽﾄ）

指標（案）	選定の背景（必要性を示すバックデータ）
①死傷事故率	・事故率上位約 30%の箇所（4885）に 70%の事故が集中
②死傷事故件数	・事故多発箇所基準として必須
③死者数	・全国的に減少傾向にある中、千葉県の削減率は、全国よりやや下回っている。【事故分析】
④バリアフリー新法	・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律
⑤歩行者自転車事故	・全国、関東平均より占める割合が高い。【事故分析】
⑥夜間事故	・全国より夜間事故の占める割合が高い。【事故分析】
⑦高齢者事故	・他年齢層と比べて事故の減少率が低い。【事故分析】
⑧横断歩行者事故	・歩行者事故の構成比が全国より干高い。【事故分析】
⑨公安委員会の意見	・事故危険箇所、あんしん歩行エリア、交通事故多発交差点
⑩安全性の危惧	・アンケート・地元要望による地元の声の収集

◆箇所一覧より、各抽出基準の上位箇所を抽出し、要対策箇所（ﾛﾝｸﾞﾘｽﾄ）作成

要対策必要箇所（ﾛﾝｸﾞﾘｽﾄ）イメージ

箇所名	道路管理者名	道路種別	路線名	①死傷事故率	②死傷事故件数	③死者数	④バリフリ法	⑤歩行者・自転車×車両事故件数	⑥夜間事故件数	⑦高齢者事故件数	⑧横断歩行者事故件数	⑨公安委員会の意見	⑩安全性の危惧
○○交差点	県	国道	14	●	●	●		●	●	●	●	●	●
○○交差点	県	国道	14	●	●	●		●				●	
○○～△△	県	国道	14	●	●	●		●	●			●	
○○～△△	国	国道	6		●	●		●	●			●	
○○交差点	市	国道	14	●	●	●		●	●				●
○○交差点	県	県道	57	●	●			●	●				
○○交差点	県	国道	14	●	●				●				
○○～△△	市	市道	36	●	●				●				
○○～△△	県	国道	295	●	●								
○○交差点	県	国道	14	●				●					
○○～△△	県	県道	51	●				●		●			
○○～△△	国	国道	14	●						●			
○○～△△	県	県道	277	●						●			
○○交差点	県	国道	14	●							●		●
○○交差点	県	国道	14	●							●		●
○○交差点	県	国道	14	●					●				●
○○交差点	県	国道	296										●
○○交差点	市	国道	126							●			●
○○～△△	国	国道	6										●

抽出基準

各基準上位箇所●印

箇所情報

交通安全対策事業の新たな取り組み

【データに基づく選定 】

	指標（案）	抽出基準
関東統一	①死傷事故率	100 以上
	②死傷事故件数	ワースト 50
	③死者数	死者発生
	④バリアフリー新法	法該当 ※
千葉県独自	⑤歩行者自転車事故	ワースト 30
	⑥夜間事故	ワースト 30
	⑦高齢者事故	ワースト 30
	⑧横断歩行者事故	ワースト 30
	⑨公安委員会の意見	（下記）
	⑩安全性の危惧	（下記）

※「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令」第二条に定める「特定道路」を指す。（国土交通大臣が指定）

公安委員会

交安委員会から意見

●事故危険箇所（H20～H24）
　県内180箇所

●あんしん歩行エリア（H20～H24）
　県内20箇所

●交通事故多発交差点（H21）
　県内29箇所

安全性の危惧

「安全性の危惧」とは、

① 道路ユーザーである国民からの
アンケートによる意見
（ヒヤリ箇所、危険箇所等）

②「地域の声」として、地域住民からの意見を収集した「地元要望」

データに基づく指標

◆抽出基準選定理由◆

①死傷事故率１００以上を対象

事故率上位約30%の箇所（4885)に70%の事故が集中

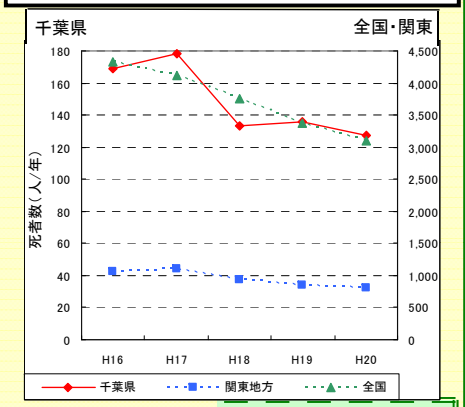
死傷事故率ランク	区間数	比率	死傷事故件数（件/4年）	比率
100以上	4,885	27%	40,120	70%
0～100	6,539	36%	17,239	30%
0	6,846	37%	159	0%
全区間	18,270	100%	57,518	100%

②死傷事故件数

事故多発箇所基準として必須

③死者数

全国・関東地整同様、減少傾向にあるが、削減率は、全国よりやや下回っている。（マクロ分析）

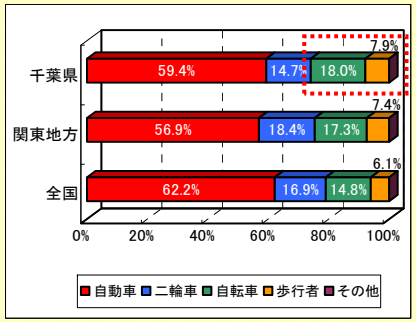


H16→H20 の減少率
・千葉県　…25%減
・関東地方…25%減
・全国　　…29%減

⑤歩行者・自転車事故

千葉県の歩行者・自転車事故の構成率が全国平均（21%)に比べ、千葉県(26%) は、高い。

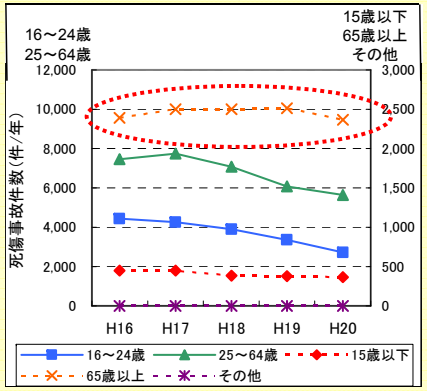
○当事者別死傷事故件数（H20）



⑦高齢者事故

高齢者事故は、減小していない。

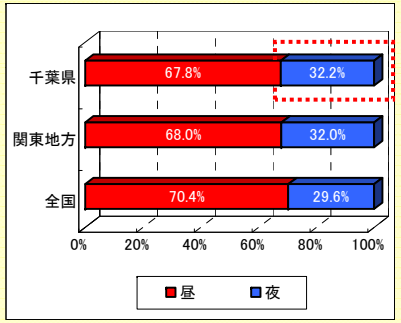
○年齢層別死傷事故件数(千葉県・H16～H20)



⑥夜間事故

夜間事故の占める割合が、全国平均（30%）に比べ、千葉県（32%）は、高い。

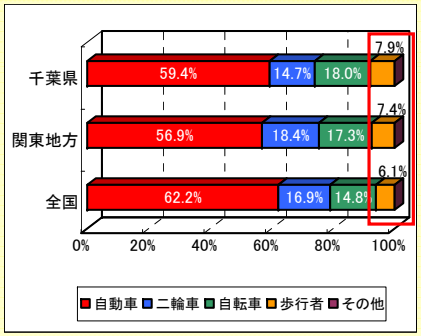
○昼夜別死傷事故件数（H20）



⑧横断歩行者事故

千葉県の歩行者事故の構成率が、全国平均（6%）に比べ、千葉県（8%）は、高い。関東平均より高い。

○当事者別死傷事故件数（H20）



交通安全対策事業の新たな取り組み

【公安委員会の意見 】　公安委員会が発表した交通安全上の課題箇所を選定基準に設定

事故危険箇所

◆交通安全施設等整備事業の推進に関する法律第４条の規定に基づき、公安委員会と道路管理者が連携を図り、協働で設定した「事故危険箇所」（平成21年3月31日指定）

・県内１８０箇所

・事故多発箇所や死亡事故が発生した箇所を主に設定

	路線名	箇所名
1	国道16号	白井市根73番9号～白井市根77番15号
2	国道127号	木更津市桜井新町1丁目6番9号～木更津市桜井新町1丁目6番4号
3	国道51号	印旛郡酒々井町篠山新田2番10号～印旛郡酒々井町篠山新田12番3号
4	国道127号	南房総市富浦町豊岡964番～南房総市富浦町南無谷2331番
5	国道6号	我孫子市柴崎1561番1号～我孫子市青山1番1号
6	国道6号	柏市柏360番～柏市呼塚新田12番3号
7	国道6号	柏市呼塚新田12番3号～柏市堀之内新田21番2号
8	国道16号	野田市船形1423番1号(船形南交差点)
9	国道357号	千葉市美浜区若葉3丁目1番2号(若葉交差点)
10	国道51号	印旛郡酒々井町酒々井889番16号(酒々井駅入口交差点)
11	国道51号	成田市伊能172番1号(伊能交差点)
12	国道16号	野田市菱昌266番25号(菱昌新田交差点)
13	国道16号	柏市新十余二13番(十余二工業団地入口交差点)
14	国道14号	千葉市稲毛区緑町2丁目6番8号((仮称)登戸5丁目交差点)
15	国道126号	東金市小野96番1号(小野交差点)
16	国道16号	野田市東金野井1070番2号((仮称)東金野井交差点)
17	国道127号	木更津市桜井1450番1号((仮称)峯薬師前交差点)
18	国道16号	袖ヶ浦市長浦580番121号(勝下交差点)
19	国道51号	千葉市若葉区桜木町6丁目1番15号((仮称)桜木6丁目交差点)
20	国道357号	千葉市中央区寒川町1丁目250番3号((仮称)寒川大橋交差点)
21	国道14号	千葉市花見川区幕張町4丁目544番3号(幕張4丁目交差点)
22	国道16号	千葉市中央区大巌寺町310番8号((仮称)淑徳大前交差点)
23	国道16号	柏市大島田955番((仮称)社会福祉センター入口交差点)
24	国道357号	千葉市中央区蘇我町2丁目94番13号(蘇我陸橋北側交差点)
25	国道127号	君津市外箕輪4丁目3番20号(外箕輪交差点)
26	国道16号	船橋市小室町2467番1号(小室交差点)
27	国道6号	松戸市岩瀬149番(岩瀬交差点)
28	国道16号	富津市青木550番1号((仮称)青木区集会所前交差点)
29	国道16号	木更津市長須賀192番((仮称)長須賀北交差点)
30	国道357号	浦安市東野2丁目25番25号(中央公園前交差点)
31	国道6号	松戸市胡録台354番((仮称)松戸第一中交差点)
32	国道51号	香取市玉造2丁目9番15号((仮称)玉造2丁目交差点)
33	国道357号	千葉市美浜区浜田1丁目2番2号(浜田交差点)
34	国道16号	八千代市村上1601番3号(郷土博物館前交差点)
35	国道16号	木更津市請西1丁目20番26号((仮称)桜町交差点)
36	国道6号	松戸市馬橋2843番((仮称)馬橋弁天交差点)
37	国道127号	木更津市畑沢1300番(波岡交差点)
38	国道126号	千葉市中央区都町2丁目21番16号((仮称)都町2丁目交差点)
39	国道16号	柏市藤ヶ谷1908番4号((仮称)沼南体育館前交差点)
40	国道357号	千葉市中央区浜野町1025番59番((仮称)南部浄化センター入口交差点)
41	国道16号	千葉市花見川区大日町1395番1号((仮称)県立千葉特別支援学校入口交差点)
42	国道51号	成田市不動ヶ岡2052番2号(郷部線入口交差点)
43	国道14号	千葉市花見川区幕張町1丁目7673番1号((仮称)幕張交番前交差点)
44	木更津富津線	木更津市桜井407-10～桜井580-9(富津ガス)
45	356号	我孫子市東我孫子2丁目36-10番地～高野山465番地
46	128号	東金市福俵906-番地1(千葉ヰセキ)～台方1198番地
47	館山白浜線	館山市上真倉2480番地～下真倉231番地(下真倉バス停付近)
48	つくば野田線	野田市柳沢302-1番地～野田市鶴奉21-7番地
49	296号	八千代市下市場2丁目3-22番地(大和橋バス停)～村上3251番地
50	木更津袖ケ浦線	木更津市木更津3丁目(公園入口)～木更津3丁目15
51	128号	館山市北条720番地～館山市長須賀452番地
52	市川印西線	白井市根359番地～白井市根312-9番地
53	柏流山線	流山市市野谷401-26番地～流山市大字加505番地
54	柏流山線	流山市野々下161番地～流山市野々下1丁目29-4番地(流山市総合運動公園入口)

▪
▪　180箇所を選定
▪

あんしん歩行エリア

◆交通安全施設等整備事業の推進に関する法律第４条の規定に基づき、公安委員会と道路管理者が連携を図り協働で設定した「安心な歩行空間整備箇所」（平成21年3月31日指定）

・県内２０箇所

・エリア内の歩行者・自転車の死傷事故削減を目標に設定

市名	エリア名	管轄警察署名	住居系 商業系別	新規 継続別
千葉市	中央区院内地区	千葉中央署	住居系	継続
	若葉区千城台地区	千葉東署	住居系	継続
	緑区鎌取地区	千葉南署	住居系	継続
	美浜区検見川地区	千葉西署	住居系	新規
習志野市	JR津田沼駅周辺地区	習志野署	住居系	継続
八千代市	勝田台地区	八千代署	住居系	継続
船橋市	本中山地区	船橋署	住居系	新規
鎌ヶ谷市	東初富地区	鎌ヶ谷署	住居系	継続
柏市	柏駅周辺地区	柏署	商業系	継続
我孫子市	天王台・柴崎地区	我孫子署	住居系	継続
四街道市	和良比地区	四街道署	住居系	新規
	大日・鹿渡地区		商業系	継続
八街市	八街駅前地区	佐倉署	住居系	継続
成田市	成田駅前地区	成田署	商業系	継続
旭市	旭駅前地区	旭署	住居系	継続
茂原市	高師地区	茂原署	住居系	継続
館山市	北条地区	館山署	住居系	継続
木更津市	木更津駅前地区	木更津署	商業系	継続
袖ヶ浦市	袖ヶ浦駅前地区		住居系	継続
	長浦駅前地区		住居系	継続

交通事故多発交差点

◆交通事故多発交差点

・県内２９箇所

・平成２１年事故データを用いて、千葉県警が公表した「交通事故多発箇所」

・県民への注意を呼びかけるためワースト箇所として公表

順位	発生件数	市町村	路線名		交差点名（目標名）
1	16	千葉市	14号	○	千葉西警察署入口
2	12	千葉市	126号	○	作草部駅前
3	10	千葉市	14号	○	稲毛浅間神社前
4	9	柏市	6号	○	柏駅西口
4	9	館山市	127号		バイパス湊
4	9	千葉市	14号		幕張公園
7	8	千葉市	16号	○	古市場
7	8	千葉市	16号	○	大網街道入口
7	8	千葉市	市町村道	○	松波
7	8	市川市	357号	○	二俣
7	8	市川市	市川浦安線	○	市川インター北側
7	8	松戸市	6号	○	中根立体入口
7	8	柏市	6号	○	旭町交番前
7	8	成田市	51号	○	並木
7	8	成田市	市町村道	○	成田警察署前
7	8	千葉市	14号		幕張交番前
17	7	千葉市	浜野四街道長沼線		新谷橋北西200m
17	7	船橋市	14号	○	海神駅入口
17	7	市川市	14号		市川西消防署前
17	7	市川市	14号	○	市川インター入口
17	7	市川市	14号		市川駅前
17	7	浦安市	市町村道	○	舞浜ローズタウン前
17	7	松戸市	市町村道		馬橋西交番南
17	7	松戸市	6号	○	七畝割
17	7	柏市	市川柏線	○	南増尾
17	7	柏市	6号	○	あけぼの二
17	7	白井市	16号	○	白井
17	7	千葉市	市町村道		幕張4丁目公園南東側
17	7	市川市	市川浦安線	○	相之川

注：○印は交差点名を示し、○印のないものは付近の目標名などを記載しています。

交通安全対策事業の新たな取り組み

【「地域の声 」の収集】

◆ 「地域の声」＝安全性の危惧 ◆

●「地域の声」の必要性

・事故が発生してから対策するのではなく、未然に事故を防ぐため、地域の声を聴く

・「データでは見つけにくい危険箇所」を発見するため、地域の声を聴く

地元の住民に「危険と感じる場所」を教えて頂く。＝地域の声を公共事業に反映させる

●アンケート方法

短期 ： Webアンケートにより、利用者から直接ヒヤリ箇所の意見を収集

長期 ： 千葉国道事務所HPに継続的に危険箇所アンケートを掲載し、普段から長期的に意見を収集

HPイメージ

交通事故の解消を図るために、アンケートへのご協力をお願いします。

・千葉県内の交通事故の死者数は全国ワースト7位であり、依然として厳しい状況です。国土交通省千葉国道事務所、千葉県、千葉市では交通事故撲滅のため「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」を設立し、交通安全対策箇所を選定して参りました。

・このたび、交通事故を未然に防ぐ方策として「データでは見つけにくい危険な箇所」を発見するために、実際に道路を利用されている皆様や、その地域に住む皆様に、日頃から危険と感じる場所を伺わせて頂きます。

・頂いたご意見を基に、専門家の方々から助言を頂きながら、データや指標に照らし合わせながら対策が必要な箇所を選定いたします。

・なお、ご回答いただきましたアンケートにつきましては、本調査のみに利用するものとし、個人情報等については、公表致しません。

千葉県安全性向上プロジェクト委員会の資料については、下記のホームページでも見ることができます。
http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/

【アンケートの実施主体】
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

【問合せ先】
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 ××課TEL:xxxxxx（直通）

【ホームページからのアクセス】
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/

アンケート

【ご自身について教えて下さい】
問1．あなたのお住まいの市町村を記入してください。（市町村名までの記入で構いません。）
問2．性別（該当するところに○印をつけてください。）a.男 b.女
問3．年齢（該当するところに○印をつけてください。）
a.20歳未満 b.20歳代 c.30歳代 d.40歳代 e.50歳代 f.60～64歳 g.65歳以上

【危険と感じたり、ヒヤリとした交差点や区間について教えて下さい】
問4．国道や県道のように交通量の多い道路を「自動車や自転車で運転中」または「歩行中」に危険と感じたり、ヒヤリとした場所およびその状況を詳しく教えてください。

①場所について詳しく教えてください。
①－1 危険と感じた道路はどのような道路ですか？（該当するところに○印をつけてください。）
a．国道 b．県道
①－2 場所について詳しく教えてください。（交差点名が分かれば記入して下さい）
場所の記入例：（例1）交差点名がある場合の例：国道××号□□交差点付近 【交差点の場合は交差点名を必ず記入してください】
（例2）交差点名が無い場合の例：県道××号○○町△△丁目の△△コンビニ××付近の交差点。

②状況について詳しく教えてください。
状況の記入例：（例1）××交差点はいつも渋滞しており、急な割り込み車があり、後ろの車が追突しそうになった。
（例2）××交差点を自転車で横断中、右折してきた車とぶつかりそうになった。
（注）【誰が（車・2輪車・自転車・歩行者（人）等）】を出来るだけ明確にして下さい。

★アンケートへのご協力有り難うございます。
★尚、ご意見に対しての回答は致しかねますので、ご了承願います。
また、本アンケートの趣旨と関係の無い「ご意見・お問い合わせ」についても、対応しかねますので、ご了承下さい。